

理学・作業名古屋専門学校 教育情報の公表

●成績評価における客観的指標の算出方法

各科目の素点 100～90 点を「A」、89～80 を「B+」、79～70 を「B」、69～60 を「C」評価としている。A を 4 点、B+ を 3 点、B を 2 点、C を 1 点として GPA を算出し、成績の分布状況を把握している。

●理学療法学科 I 卒業の認定に関する方針

急速な少子高齢化の進展により、リハビリを必要とする高齢者は、今後ますます増えていくことが想定される。医療と福祉の知識と技術を持ったリハビリスタッフの育成は、現代社会における急務の課題である。本校の理学療法学科は、身体に障がいを持つ人に対し、チーム医療の一環として基本的身体動作能力の回復のためのリハビリテーションを行う理学療法士を育成する学科である。また、当学科では、理学療法に関するカリキュラムに加え、東京福祉大学 通信教育部 社会福祉学部 社会福祉学科 社会福祉専攻にも同時入学し、社会福祉の専門知識や技術も身につけることができる人材を育成している。卒業は、各授業において出席率で期末試験受験資格（本試験 80%以上、再試験 65%以上）を満たした上で、試験及び実習等の評価、卒業判定試験で基準点に到達しているかを卒業判定会議で総合的に判断し、決定する。

●作業療法学科 卒業の認定に関する方針

急速な少子高齢化の進展により、リハビリを必要とする高齢者は、今後ますます増えていくことが想定される。医療と福祉の知識と技術を持ったリハビリスタッフの育成は、現代社会における急務の課題である。本校の作業療法学科は、身体や精神に障がいを持つ人に対し、応用的な動作ができるように病院や施設、家庭や地域など様々な場所において、他の医療福祉スタッフと協力しながら、手芸、工芸などの作業を通じて脳に刺激を与え、患者様の視点に立ってリハビリを行う作業療法士を養成する学科である。また、当学科では、作業療法に関するカリキュラムに加え、東京福祉大学 通信教育部 社会福祉学部 社会福祉学科 社会福祉専攻にも同時入学し、社会福祉の専門知識や技術も身につけることができる人材を育成している。

卒業は、各授業において出席率で期末試験受験資格（本試験 80%以上、再試験 65%以上）を満たした上で、試験及び実習等の評価、卒業判定試験で基準点に到達しているかを卒業判定会議で総合的に判断し、決定する。